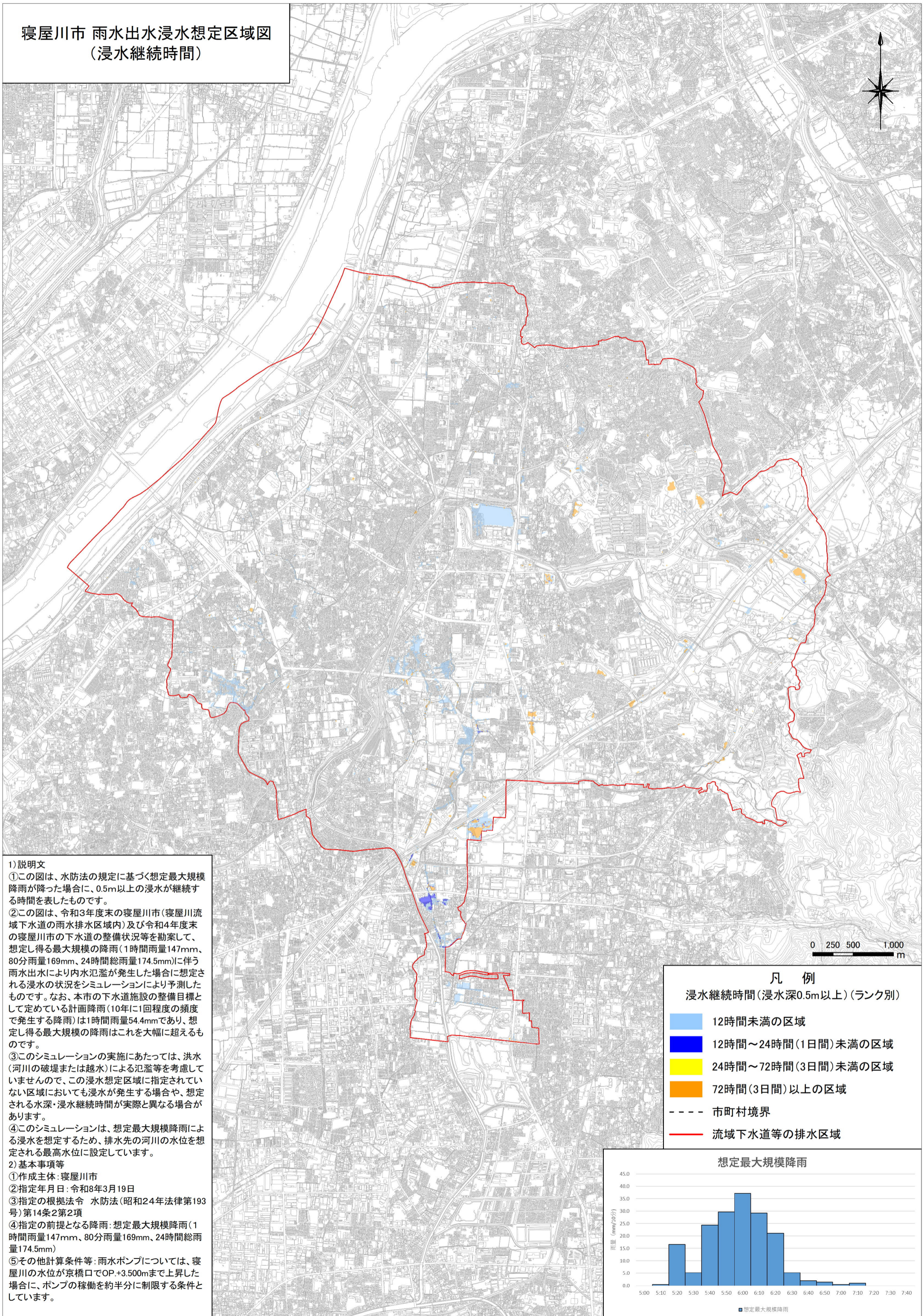


寝屋川市 雨水出水浸水想定区域図 (浸水継続時間)



1) 説明文

①この図は、水防法の規定に基づく想定最大規模降雨が降った場合に、0.5m以上の浸水が継続する時間を表したものです。

②この図は、令和3年度末の寝屋川市(寝屋川流域下水道の雨水排水区域内)及び令和4年度末の寝屋川市の下水道の整備状況等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨(1時間雨量147mm、80分雨量169mm、24時間総雨量174.5mm)に伴う雨水出水により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。なお、本市の下水道施設の整備目標として定めている計画降雨(10年に1回程度の頻度で発生する降雨)は1時間雨量54.4mmであり、想定し得る最大規模の降雨はこれを大幅に超えるものです。

③このシミュレーションの実施にあたっては、洪水(河川の破堤または越水)による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深・浸水継続時間が実際と異なる場合があります。

④このシミュレーションは、想定最大規模降雨による浸水を想定するため、排水先の河川の水位を想定される最高水位に設定しています。

2) 基本事項等

①作成主体: 寝屋川市

②指定年月日: 令和8年3月19日

③指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条2第2項

④指定の前提となる降雨: 想定最大規模降雨(1時間雨量147mm、80分雨量169mm、24時間総雨量174.5mm)

⑤その他計算条件等: 雨水ポンプについては、寝屋川の水位が京橋口でOP.+3.500mまで上昇した場合に、ポンプ稼働を約半分に制限する条件としています。